

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/challenge2050/>

「人とクルマと自然が共生する社会」を目指して ~トヨタ環境チャレンジ2050~

トヨタは、温室効果ガスに起因する異常気象、生物多様性の喪失、水不足など、深刻化する地球環境の諸問題に対し、

これまで幅広い取り組みを推進してきました。今後もクルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに、

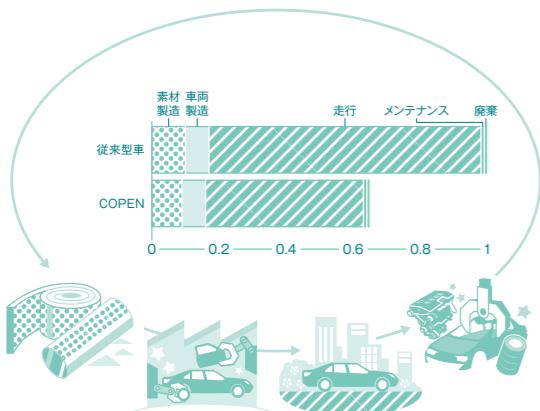
地球・社会にプラスとなる取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するための

6つのチャレンジ(ゼロへのチャレンジ と、プラスへのチャレンジ)を実施していきます。

CO₂ “0”へのチャレンジ ~環境負荷をゼロに近づけるためのトヨタの取り組み~

クルマの一生のCO₂削減をデザインしています

CO₂ 0 ライフサイクルCO₂ゼロチャレンジ



トヨタでは燃費を良くするだけでなく、設計段階から、製造・廃棄・リサイクルにいたるクルマの一生を通して、CO₂排出量を削減するための取り組みを行っています。

燃費の良いクルマを選ぶと、CO₂の削減に協力できます

CO₂ 0 新車CO₂ゼロチャレンジ



クルマは、燃費が良くなればなるほど、CO₂の排出量を削減することができます。トヨタでは、燃費を向上させるために、あらゆる部品の軽量化や効率化を推進しています。

エコカーだけでなく、エコ工場にも力を入れています

CO₂ 0 工場CO₂ゼロチャレンジ



COPENをつくる工場は、クルマの組み立てを熟練工の手で行う生産ラインを実現。設備を必要最小限にすることで、使用するエネルギーの少ない、環境に優しい工場造りに取り組んでいます。また、従業員への積極的な環境教育や、植栽で外壁を覆うことで消費電力を抑える「グリーンカーテン」の採用など、様々なアプローチでCO₂排出量の削減を進めています。

地球環境へ “+”のチャレンジ

~より良い環境をつくるための
トヨタの取り組み~

緑をつなぐ活動をひろげていきます



人と自然が共生する 未来づくりへのチャレンジ

COPENをつくる工場の従業員は、近隣住民の方々と共に、河川の外来植物の駆除や山の清掃といった、周辺地域の清らかな流れや豊かな緑を守る活動を一年を通して行っています。今後も率先して、地域の生態系保全に貢献する取り組みを着実に続けていきます。

トヨタ コペン 環境仕様

車両仕様	3BA-LA400A		
車両型式	KF型		
エンジン	型式	0.658	無鉛レギュラーガソリン
燃料	総排気量	L	2WD(前輪駆動)
駆動装置	駆動方式	CVT	5MT
環境情報			
燃料消費率	WLTC	燃料消費率*1(国土交通省審査値) CO ₂ 排出量	km/L g/km
排出ガス		認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	19.2 121
		CO	平成30年排出ガス規制適合*2
		NMHC	1.15
		NOx	0.1
車外騒音(加速/定常/近接)*3		dB	0.05
冷媒の種類(GWP値*4)/使用量		g	73/69/90
環境負荷物質削減	鉛		HFC-134a(1,430*5)/300
	水銀		自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*6)
	カドミウム		自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*7)
	六価クロム		自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)
車室内VOC*8			自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品		インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント・リヤパンパーなど
	リサイクル材の使用		エンジンアンダーカバー、ダッシュサインサー、リヤホイールハウスライナーなど
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり

*1. 燃料消費率は定められた試験条件のもとの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 *2. WLTCモード走行。 *3. 平成10年騒音規制。 *4. GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) *5. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求めております。 *6. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。 *7. 交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージランプ、室内蛍光灯)を除く。 *8. VOC:Volatile Organic Compounds *9. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値